

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【公開番号】特開2008-165267(P2008-165267A)

【公開日】平成20年7月17日 (2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-028

【出願番号】特願2006-350493(P2006-350493)

【国際特許分類】

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 2/44 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 5/00 1 0 0

G 0 6 F 3/12 L

B 4 1 J 3/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月22日 (2009.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のスクリーンパターンを選択的に用いて画像処理を行う画像処理手段と、
ユーザの操作に応じて前記複数のスクリーンパターンから 1 つのスクリーンパターンを選択する選択手段と、

前記選択手段によって選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われたか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって前記選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われていないと判定された場合に、その旨を通知する通知手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記通知手段は、前記選択手段によって選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われていない旨を示すメッセージ画像を表示しつつ、階調補正制御の指示を受け付ける表示手段を含み、

前記階調補正制御の指示を受け付けた場合に、前記スクリーンパターンについての階調補正制御を実行する実行手段を更に含むことを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記画像処理手段は、画像処理の対象となる画像の属性に応じた複数の画像処理モードで画像処理を行い、

前記選択手段は、前記画像処理モード毎に、前記複数のスクリーンパターのいずれかを選択することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記判定手段は、前記選択手段によって選択されたスクリーンパターンに対して行われた前回の階調補正制御からの経過時間を算出して、前記経過時間に応じて階調補正制御が必要か否かを判定し、

前記通知手段は、前記判定手段によって階調補正制御が必要であると判定された場合に

、その旨を通知することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記通知手段は、

前記複数のスクリーンパターンをリスト表示するリスト表示手段を含み、

前記リスト表示手段は、前記判定手段によって階調補正制御が行われていないと判定されたスクリーンパターンを、階調補正制御が行われたスクリーンパターンと識別可能に表示することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 6】

複数のスクリーンパターンを選択的に用いて画像処理を行う画像処理装置の制御方法であって、

選択手段が、ユーザの操作に応じて前記複数のスクリーンパターンから 1 つのスクリーンパターンを選択する選択ステップと、

判定手段が、前記選択ステップで選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われたか否かを判定する判定ステップと、

通知手段が、前記判定ステップで前記選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われていないと判定された場合に、その旨を通知する通知ステップと、

を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 7】

コンピュータに、請求項 6 に記載の制御方法の各ステップを実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置、その制御方法及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するために、本発明の一側面としての画像処理装置は、複数のスクリーンパターンを選択的に用いて画像処理を行う画像処理手段と、ユーザの操作に応じて前記複数のスクリーンパターンから 1 つのスクリーンパターンを選択する選択手段と、前記選択手段によって選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われたか否かを判定する判定手段と、前記判定手段によって前記選択されたスクリーンパターンに対して階調補正制御が行われていないと判定された場合に、その旨を通知する通知手段と、を有することを特徴とする。